

地域ごとのまちづくり計画の推進状況 (2026/9/26 付)

1. まちづくり計画の進捗状況

(ア) 上安倉交差点北側の安全対策を検討したい

北側歩道部分に関して歩行者用信号機を設置する方向で、歩行者用信号機の妨げとなる松林寺前の街路樹が伐採されました。



(イ) 防災資器材助成(コミュニティ助成事業)申請について

「コミュニティ助成事業」(実施団体:(一財)自治総合センター)について、昨年度は「防災倉庫」にて申請を致しましたが通りませんでした。

今年度は、下記の TENT など備品購入にて申請作業を行っております。

- アルミフレームTENT 2 間×3 間(3.565m×5.34m 24 人)

【目的】

発災時の避難所において、グラウンドなど屋外（施設外）での支援物資配布や受付などの活動に使用。

平時においても防災訓練などの活動に使用。

【個数】 3 ケ



- カゴ台車

(W1100×D800×H1700mm、均等荷重 500kg、中間棚 1 枚付属)

【目的】

発災時の避難所において、届いた支援物資を一度置いてしまうと、置き場所の変更や移動に大変な労力を必要とする為、簡単にその移動や受け入れ、配布作業時の整理棚などに使用。

平時においても防災訓練などの資材搬送の使用。

【個数】 4 台 (中間棚板 1 枚とのセット)



- プラスチック敷板 V-MAT 4×8
(2440×1220mm、重量 39kg)両面オーバル

【目的】

避難所において、グラウンドに災害支援車両が進入するが、雨天などグラウンド状況が悪い際に使用。

平時においても、防災訓練などで出来る限りグラウンドを傷めない様に状況に応じて使用。

【個数】 30 枚



- 折りたたみベッド マットレス付き
セミシングルショート

幅 80 奥行 180 高さ 38cm

【目的】

令和 8 年の熊本地震において、避難所でダンボールベッドの作り方が判らず発災後 1 週間を過ぎても床で避難生活をしている状況が報じられました。避難された誰でも簡単に使用できる物を準備しなければならないとの判断から、マットレスと一体となっている折畳みベッドを資器材として準備する事としました。

【個数】 10 ケ



- パーテーション ライトスクリーン 2
幅 1200×奥行 380×高さ 1700mm

【目的】

避難所において避難者のプライバシーや感染症対策、世帯間距離の確保として発災初期段階で使用。

また、ポップアップテントでは閉鎖感があり辛い際に使用。

特別な組立も必要なく誰でもそのまま使用できる。

【個数】 20 ケ

U-OFFICE 軽量・連結パーテーション
＜カラーバリエーション＞



用途に合わせて選べる

＜高さバリエーション＞



2. 総合防災訓練について

令和8年 11 月 28 日(土)、安倉小学校にて宝塚市と合同で総合防災訓練を実施します。

訓練当日、安倉小学校はオープンスクール(学校授業)形式で参加致します。

※学校側は 9 時～スタート、防災訓練は 10 時～市長の訓練開始宣言でスタートとなります。

訓練実施に際しましての準備と当日作業としては、テント設営や体育館の養生、車両誘導など基本的には市役所から職員及び業者が入ります。

まちづくり協議会として主にお手伝いや参加をお願いをしたいところは下記となります。

【前日】 授業終了後となる午後4時頃から ※別途調整あり

- ・体育館内の段ボールベッド、間仕切り、椅子、POP等の掲示
(準備作業は業者による床面の養生シート設置作業が終わってからとなります。)
- ・リアルHUG訓練準備・打ち合せ
- ・ペット避難場所の設営

【当日】 午前8時に集合～午後1時 30 分頃から片付け

- ・リアルHUG訓練への参加 ※これがメインです。
 - ・受付(9時 30 分頃から 10 時頃までは 2 名体制※市からも 2 名きます。)
 - ・撮影(市からも広報課が来ます。※撮影データを頂く事が出来るかは調整中)
 - ・体育館内の段ボールベッド、間仕切り、椅子、POPなど掲示物の撤去
 - ・ペット避難場所の撤収
 - ・安倉小学校、安倉中学校のグラウンド整備
 - ・展示車両や参加者車両の誘導(歩道などで歩行者を止めるなど 2～3 名※市からも来ます。)
- ※各担当などにつきましては 10/17 の運営委員会、11/14 の安全防犯部会にて順次決めさせて頂きます。

※リアルHUG訓練につきましては、

- ・想定避難ケースの対応を 17 問程度
 - ・グループワークで意見交換
 - ・避難生活で行う体操
- を行う予定です。※詳細は総合防災課と調整中です。

訓練にご協力やご参加を頂きました自治会や団体、企業に関しましては「協力先」として公表をさせて頂く予定です。

多くの皆様のご協力・ご参加を御願い致します。

以上